

診療科別詳細分析

～「新病院あり方検討支援業務委託」調査分析結果より～

診療科ごとの分析

② 医師一人あたりの患者数

当院の医師数が今後も令和元年度末実績のまま推移すると仮定して、①から医師一人あたりの患者数を割り出し、入院・外来別に、ベンチマーク病院と比較します。

※医師数は常勤換算。産休・育休・病休・研修医除く。

ポテンシャル・実績に対する評価の早見表

資料1で提示した各診療科の評価を一覧で確認することができます。

消化器内科

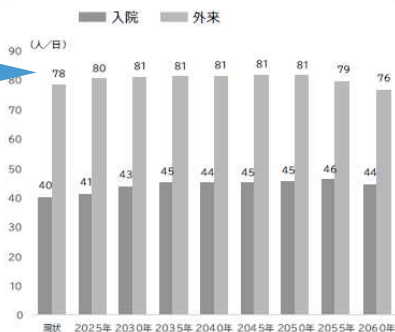
診療単価が入院・外来ともにBMを下回っているが、患者数は獲得できている。入院患者数そのものが多く、かつ今後の増加が予測されるため、診療単価の向上を図るとともに、さらなる集客が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価 (ベンチマークとの比較)			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
多い	10%以上増加	やや低い	下回っている	上回っている	やや下回っている	やや下回っている

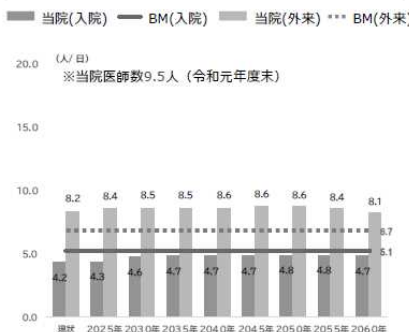
① 当院の将来患者数推計 (1日あたり)

令和元年度の患者構成や地域のシェアが今後も継続すると仮定して、豊能医療圏全体の患者数推計をもとに当院の入院・外来患者数を推計しました。つまり自然増減に任せた場合の患者数の推移を表しています。

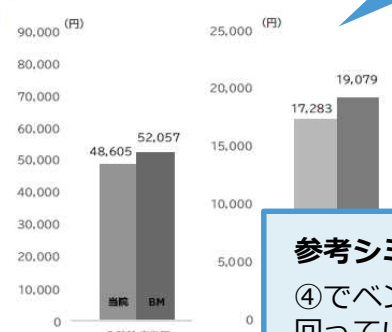
① 当院の将来患者数推計 (1日あたり)



② 医師一人あたりの患者数 (1日あたり)



③ 診療単価 (患者1日あたり収入)



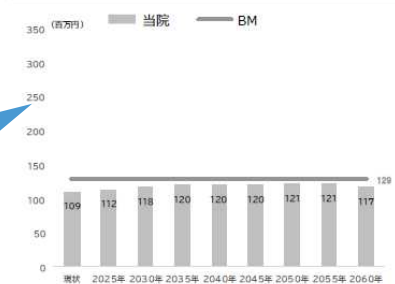
③ 診療単価 (患者1日あたり収入)

当院の令和元年度実績を、入院・外来別に、ベンチマーク病院と比較します。

④ 医師一人あたりの年間収入額

②と③の結果から算出し、ベンチマーク病院と比較します。医師数と収入のバランスを確認します。

④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション



参考シミュレーション

④でベンチマーク病院を下回っている場合、要因として②の「医師一人あたりの患者数」が少ないか、③「診療単価」が低いかのいずれか、またはその両方が考えられます。課題と思われる点をベンチマーク病院の水準まで引き上げた場合に、④の「医師一人あたりの年間収入額」がどのように変化するかシミュレーションします。

※各グラフ「現状」は令和元年度実績。

※ベンチマーク病院の診療科ごとの「医師一人あたりの患者数」及び「診療単価」については、

ベンチマーク病院から、同様の診療科名を標榜し、かつ診療科ごとの医師数が同程度の病院を選定し平均値を算出したもの。

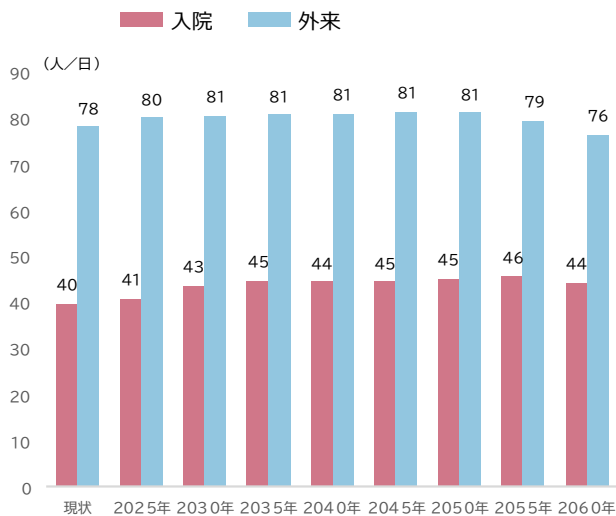
※内科・精神科・リハビリテーション科は、急性期病棟における入院患者数がないもしくは極めて少ないため個別の分析からは除外。

消化器内科

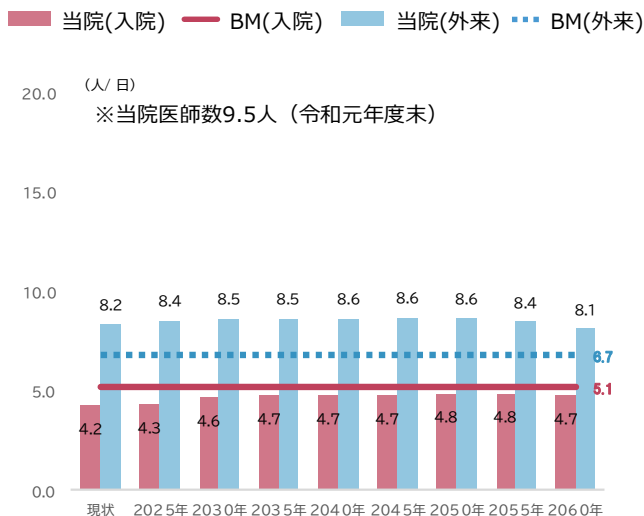
診療単価が入院・外来ともにBMを下回っているが、患者数は獲得できている。入院患者数そのものが多く、かつ今後の増加が予測されるため、診療単価の向上を図るとともに、さらなる集患が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
多い	10%以上増加	やや低い	下回っている	上回っている	やや下回っている	やや下回っている

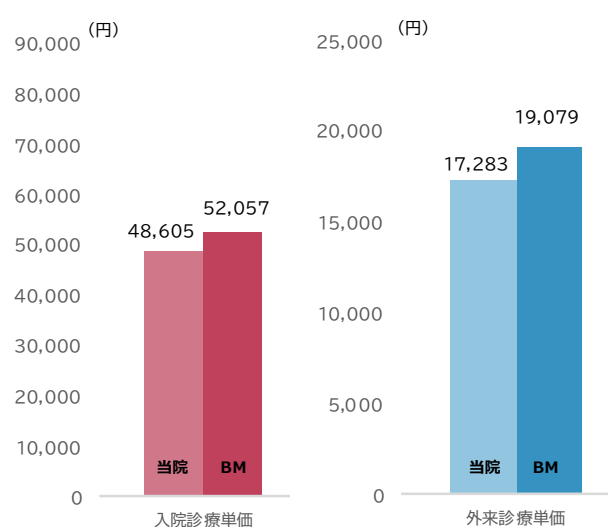
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



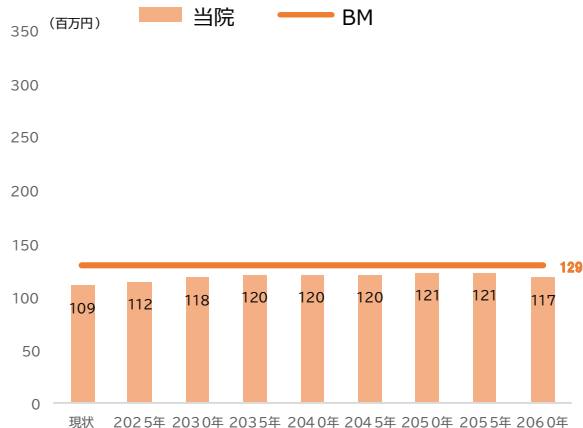
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



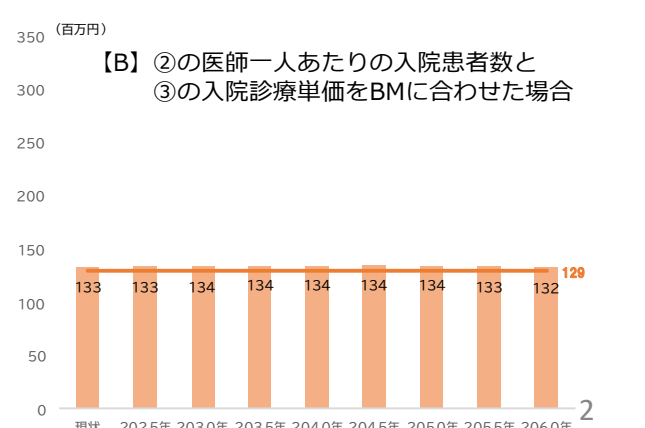
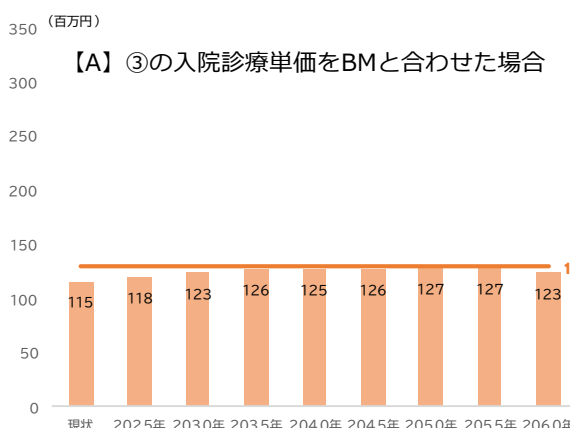
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

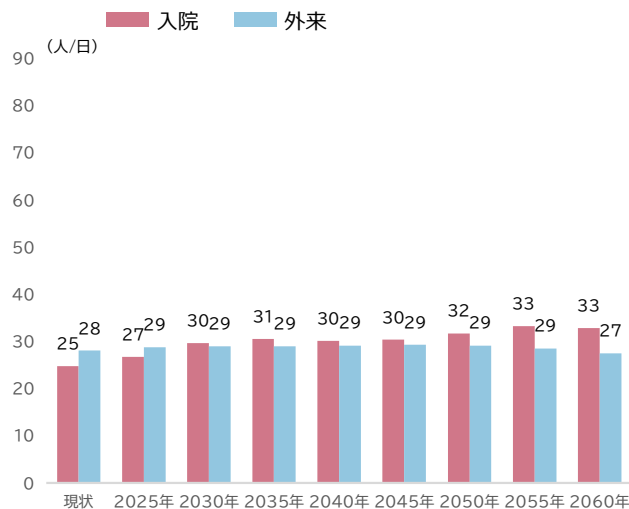


循環器内科

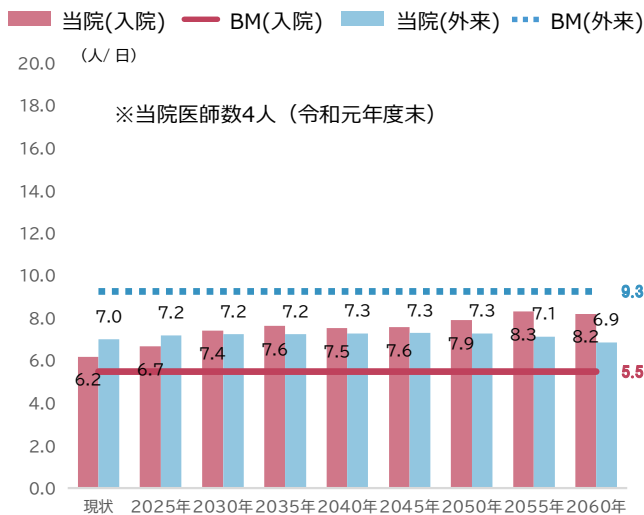
BMと比較し診療単価が低いものの、十分な入院患者を獲得できている。今後も患者増が期待されるため、循環器系患者をより多く獲得しながら、診療単価の向上を図ることが課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
やや多い	10%以上増加	やや低い	上回っている	下回っている	下回っている	下回っている

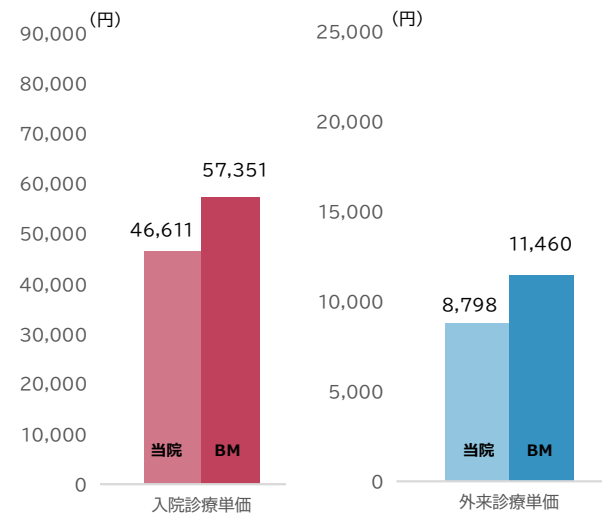
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



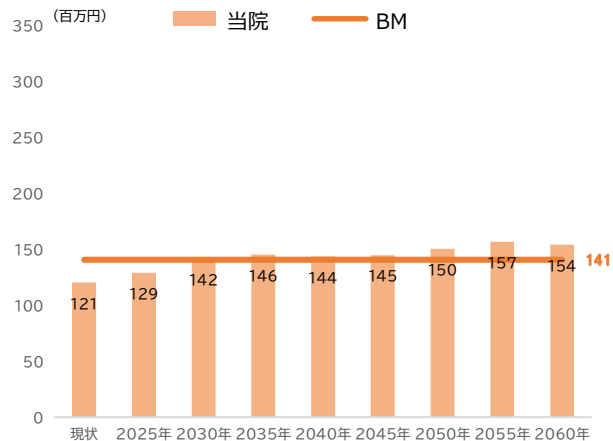
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



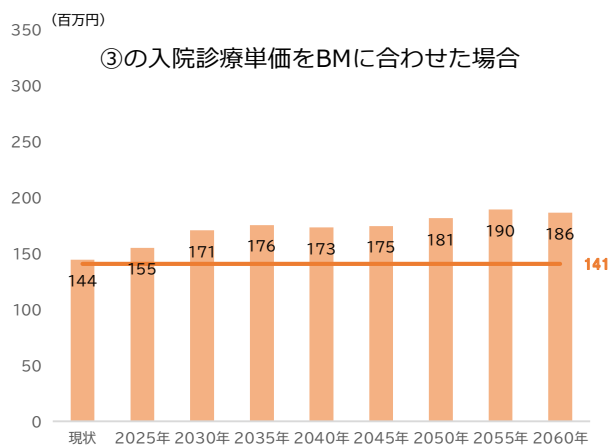
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

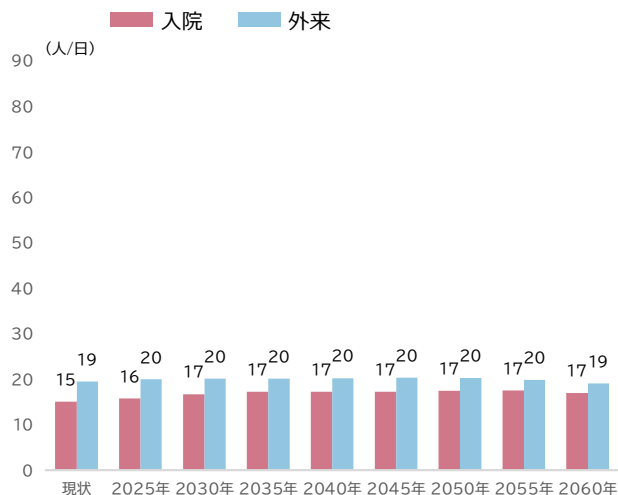


血液内科

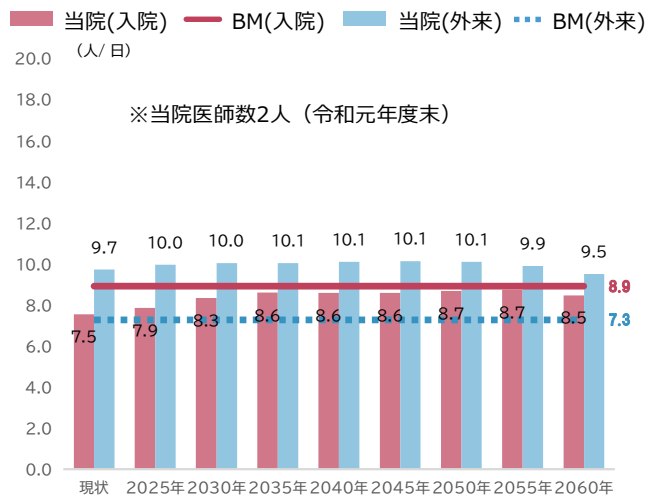
患者は十分獲得できているものの、BMと比較して入院・外来診療単価が低い。今後、患者数の増加が期待されるため、血液系患者をより多く獲得しながら、診療単価の向上を図ることが課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
やや少ない	10%以上増加	高い	下回っている	上回っている	下回っている	下回っている

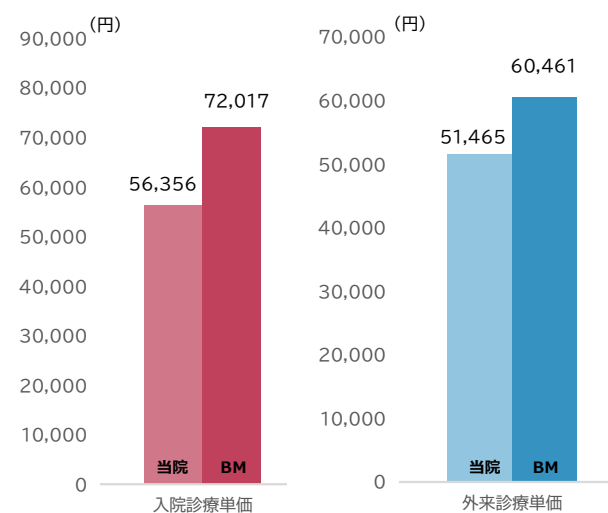
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



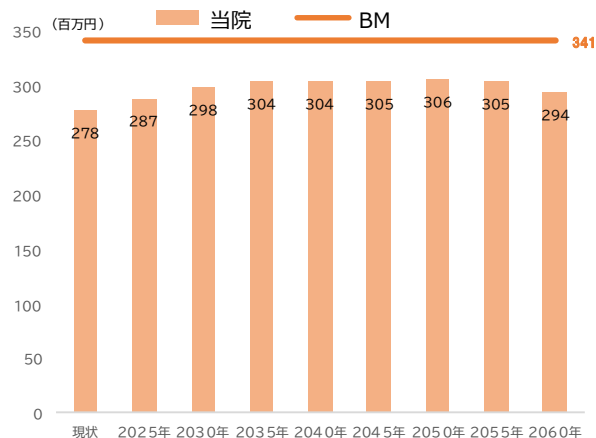
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



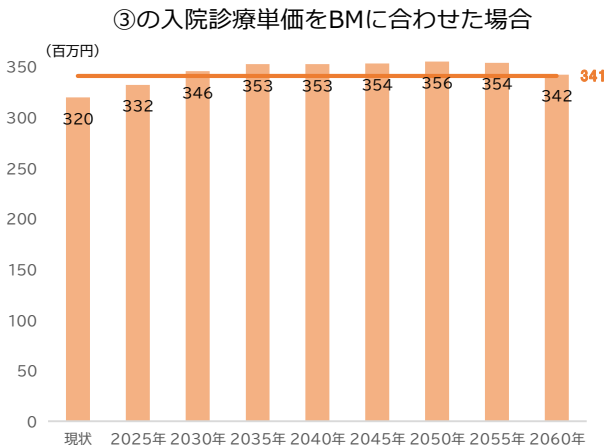
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

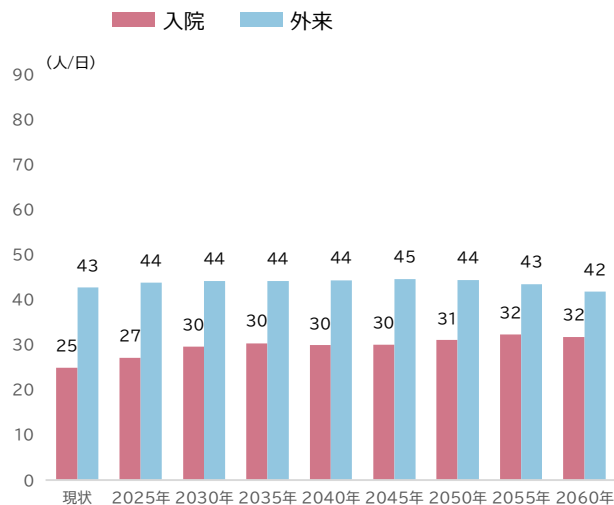


糖尿病・内分泌代謝内科

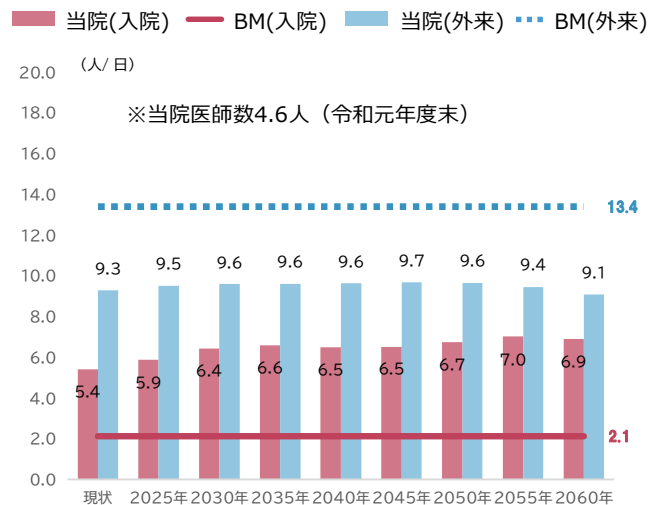
入院患者を十分獲得できており、医師一人あたりの年間収入額はBMを上回っている。患者数そのものが多く今後も増加が見込まれるため、引き続き体制の維持が必要。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
やや多い	10%以上増加	低い	上回っている	下回っている	やや下回っている	やや下回っている

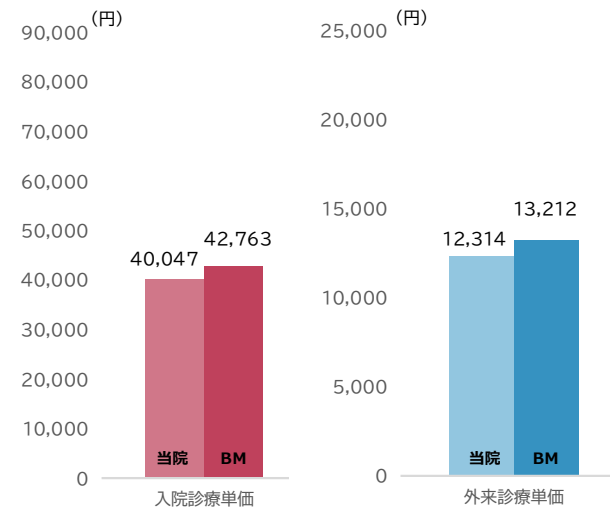
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



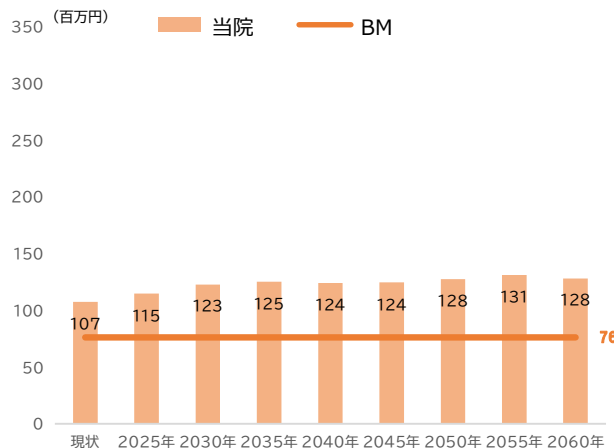
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額

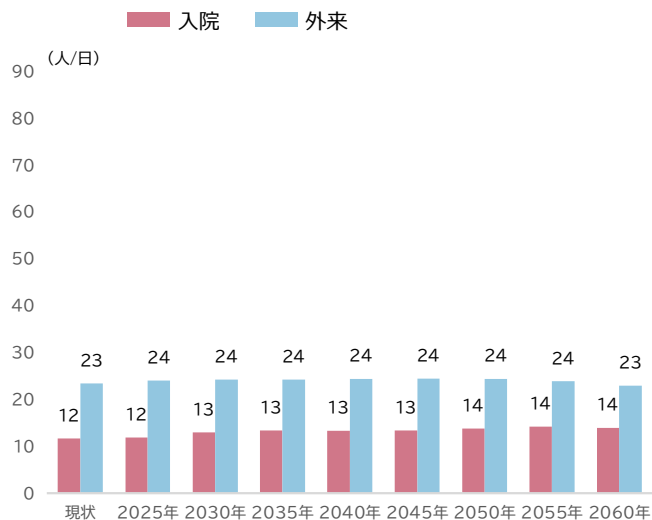


神経内科

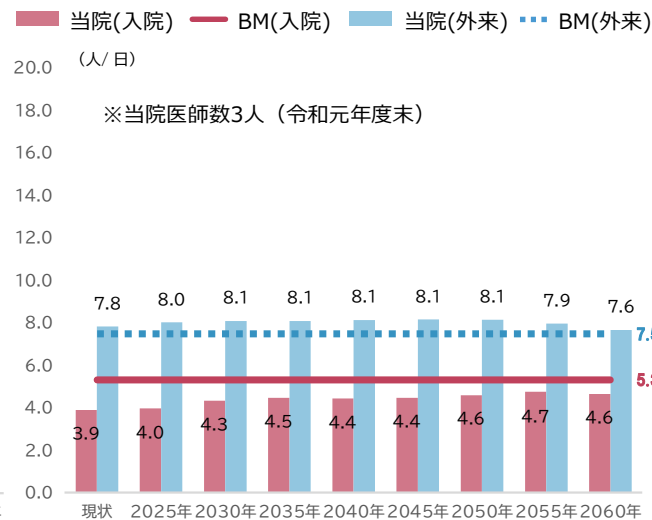
現状では医師一人あたり入院患者数がBMを下回っている。入院患者数そのものは多くないものの、今後の増加が予測されるため、集患が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
やや少ない	10%以上増加	低い	下回っている	やや上回っている	やや下回っている	やや下回っている

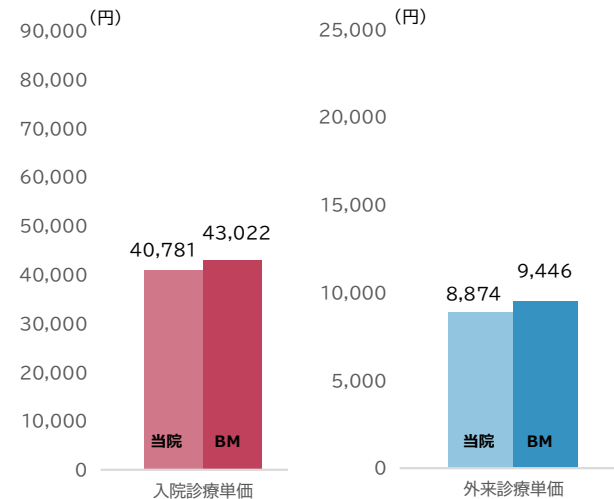
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



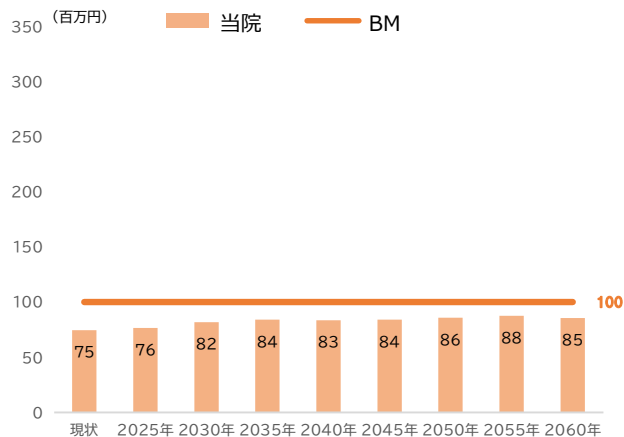
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



③ 診療単価（患者1日あたり収入）

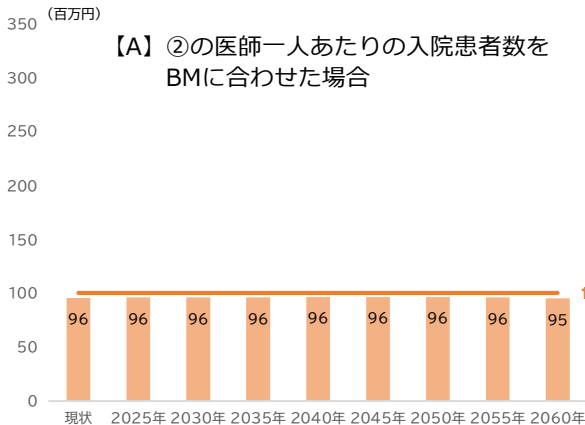


④ 医師一人あたり年間収入額

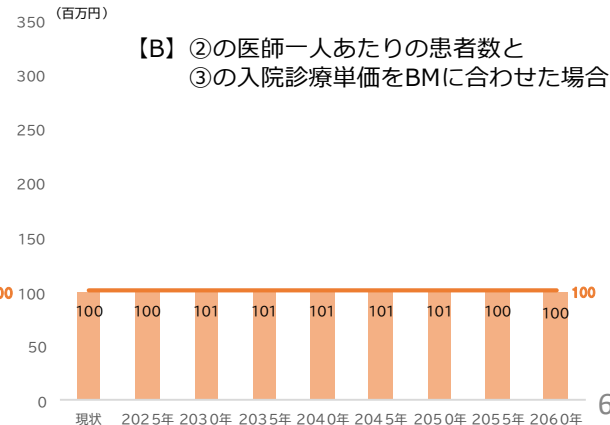


参考シミュレーション

【A】 ②の医師一人あたりの入院患者数をBMに合わせた場合



【B】 ②の医師一人あたりの患者数と③の入院診療単価をBMに合わせた場合

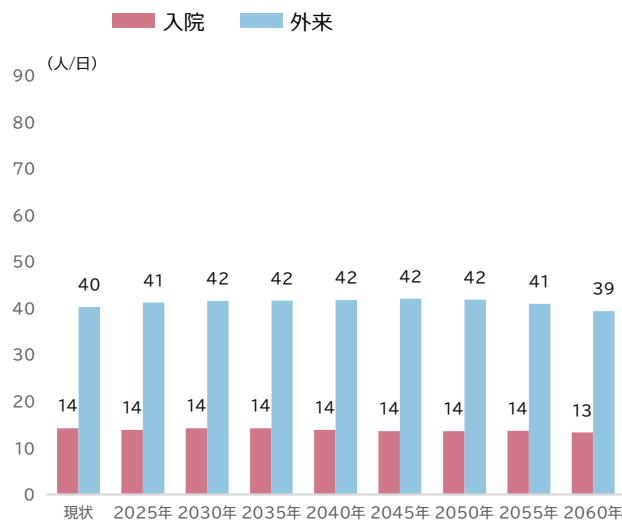


小児科

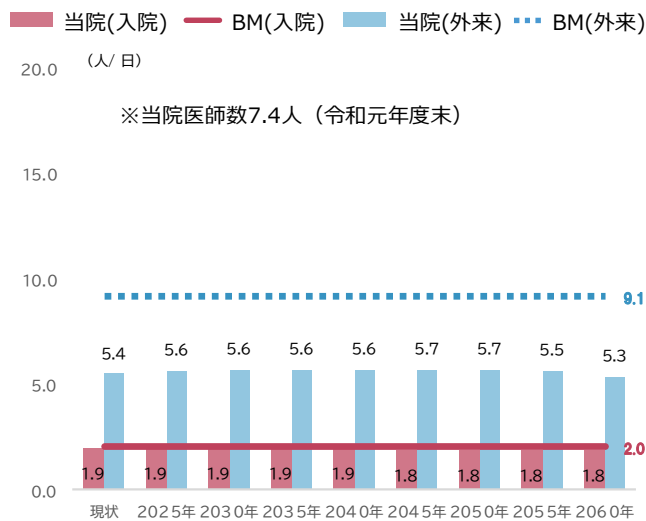
医師一人あたり外来患者数が少なく、また診療単価も低い。政策的医療の実施に必要な体制を精査するとともに、体制に見合った外来患者の獲得・診療単価の向上が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
やや少ない	減少	低い	やや下回っている	下回っている	やや上回っている	下回っている

① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



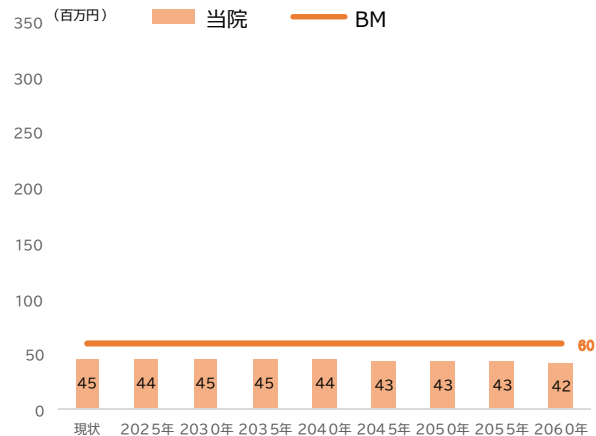
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



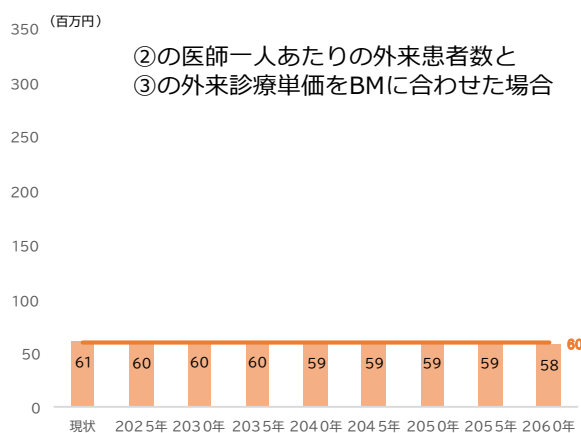
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

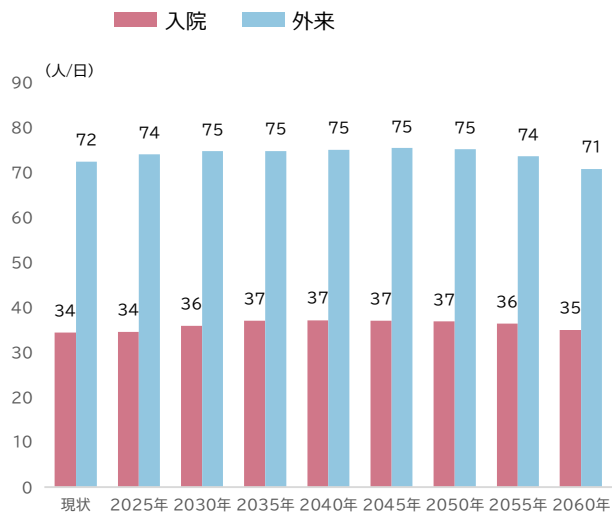


外科

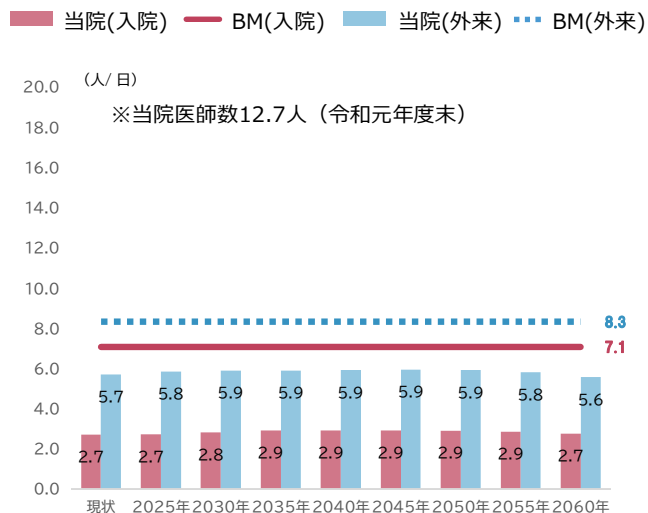
BMと比較し入院・外来ともに診療単価が高く、より複雑・高度な疾患に対応できていることが見受けられる。患者数そのものは多く、今後の増加も見込まれるため、集患が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
多い	増加	やや高い	下回っている	下回っている	上回っている	上回っている

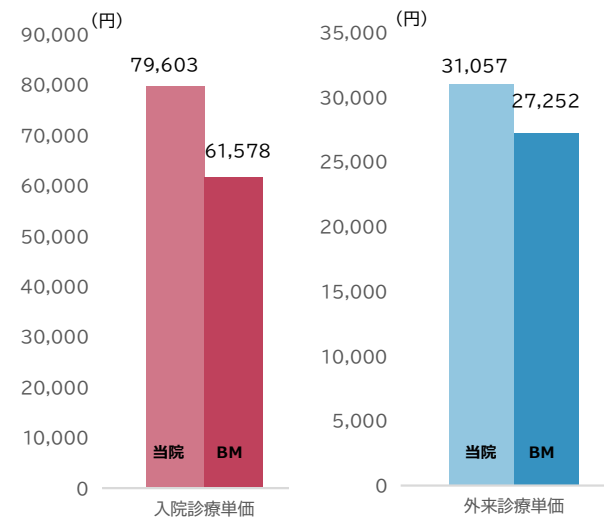
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



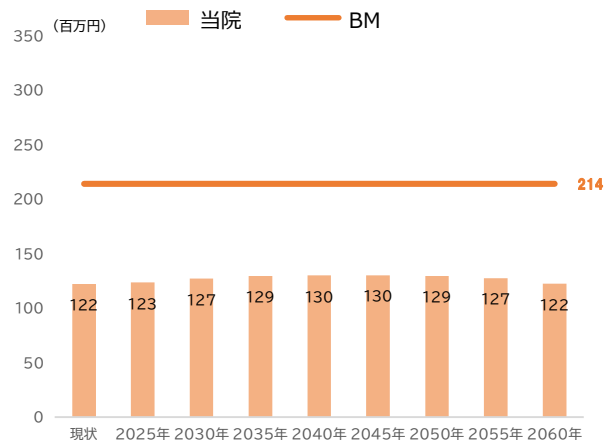
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



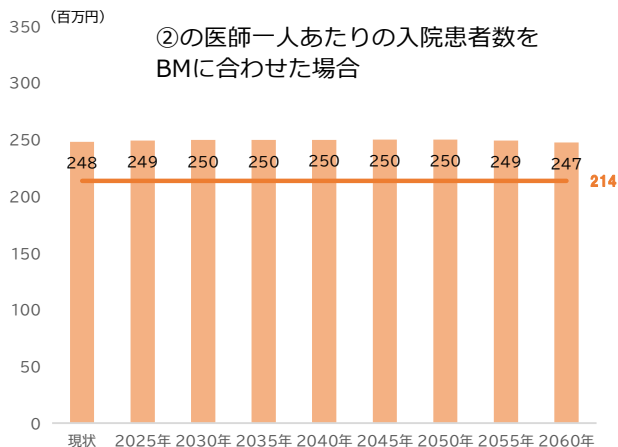
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

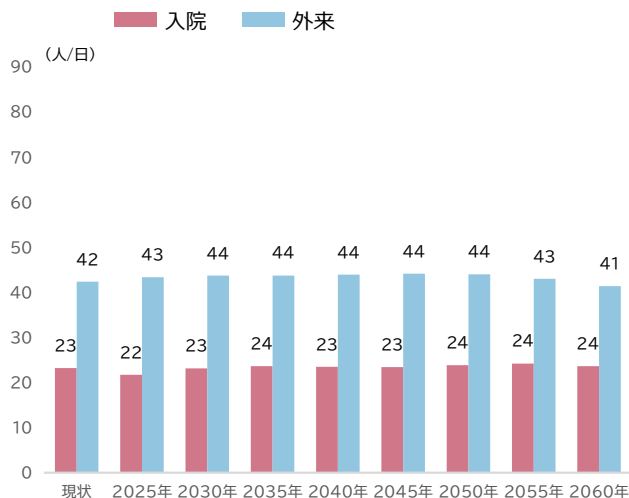


整形外科

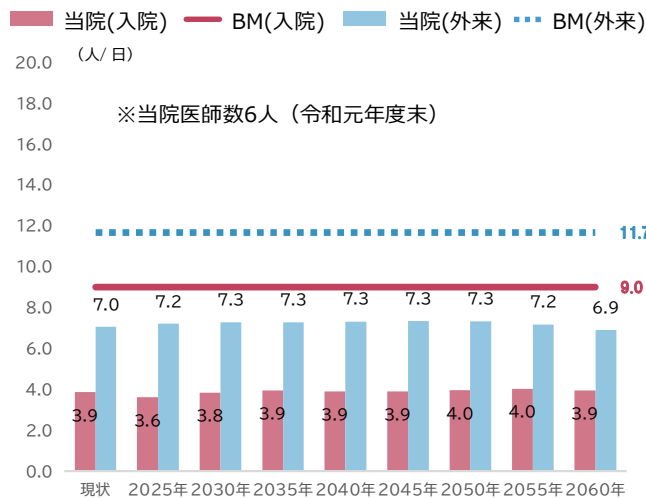
患者数そのものは多く、今後も患者数増が期待されるが、当院の医師一人あたり患者数はBMと比較して入院・外来とも少ない。入院診療単価が高いことが強みであり、今後は集患が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
やや多い	増加	やや低い	下回っている	下回っている	上回っている	下回っている

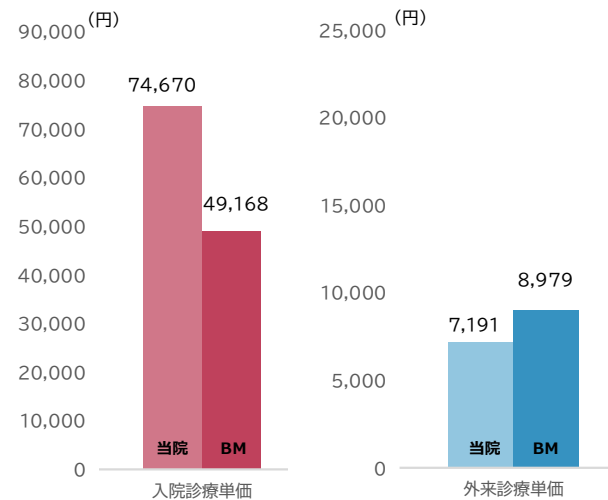
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



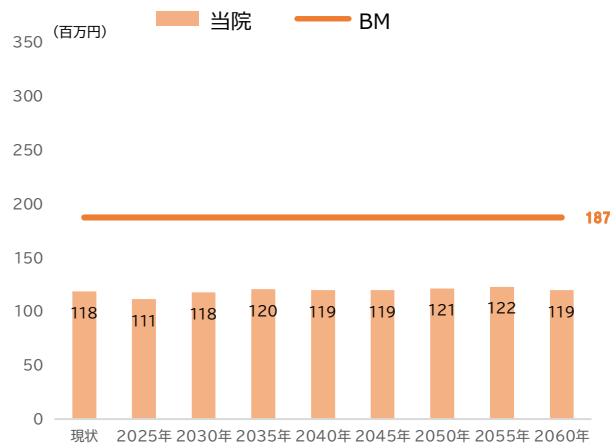
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



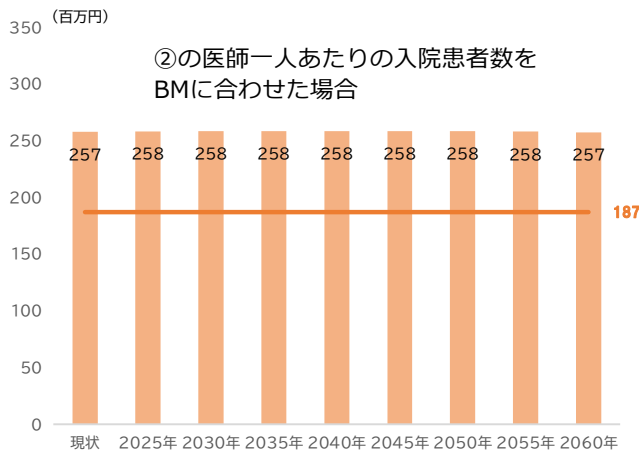
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

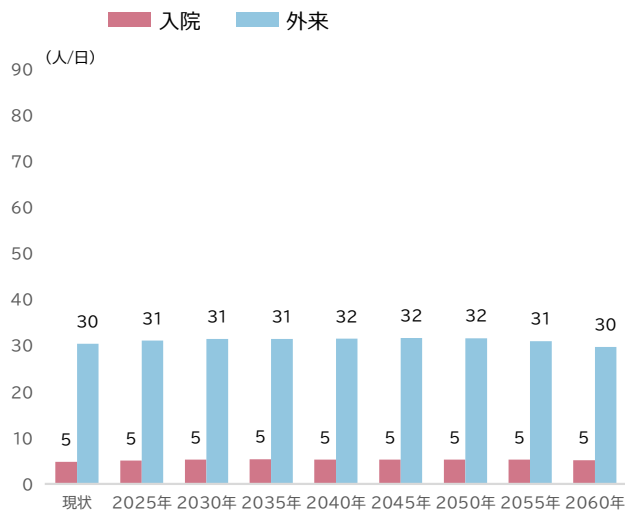


形成外科

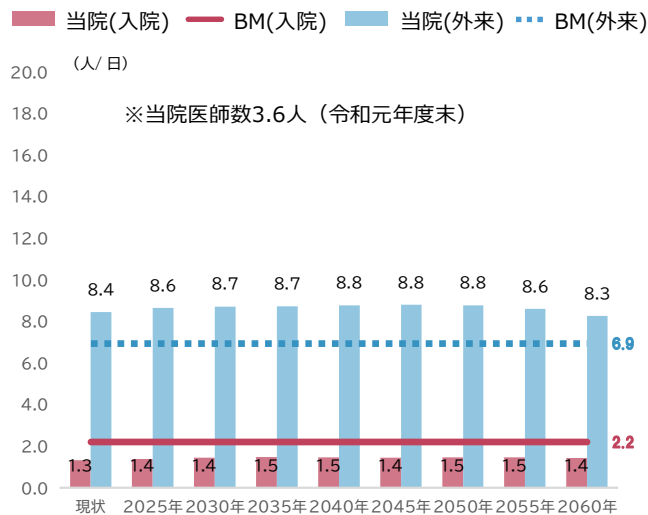
BMと比較して医師一人あたり外来患者数の実績が良好。入院については、診療単価が高い一方、やや患者数が少ないため、集患が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
少ない	増加	やや低い	下回っている	上回っている	やや上回っている	下回っている

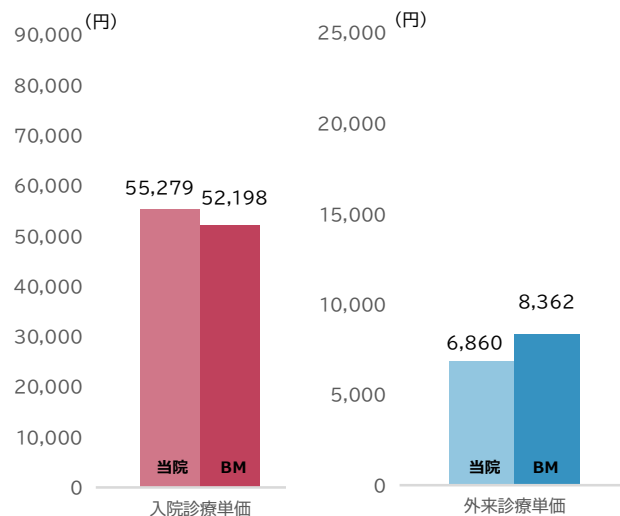
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



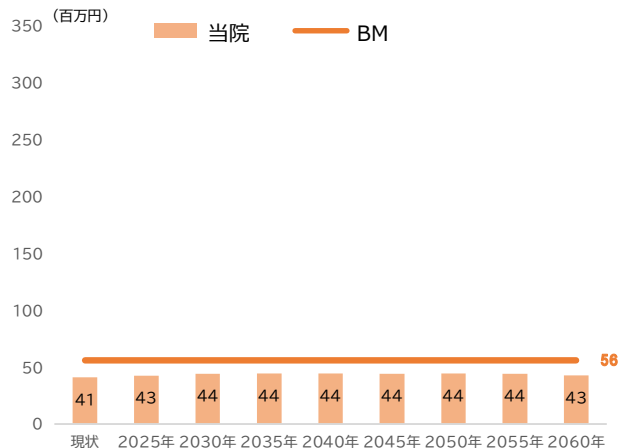
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



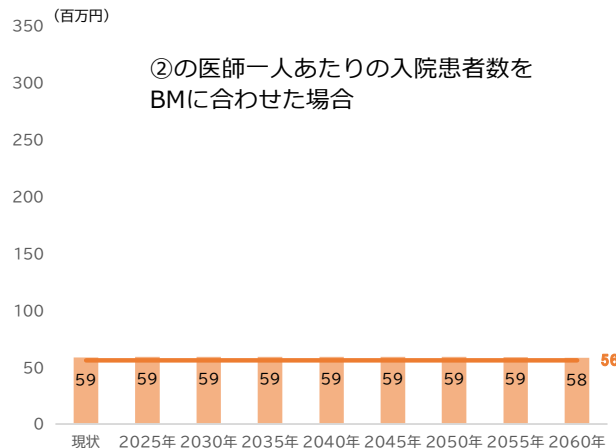
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

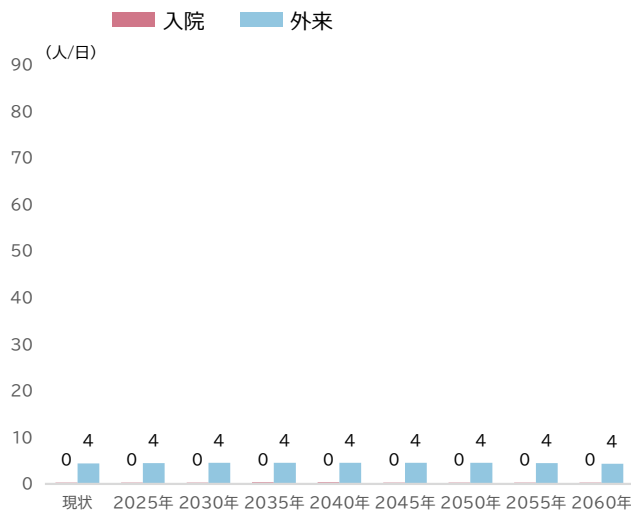


脳神経外科

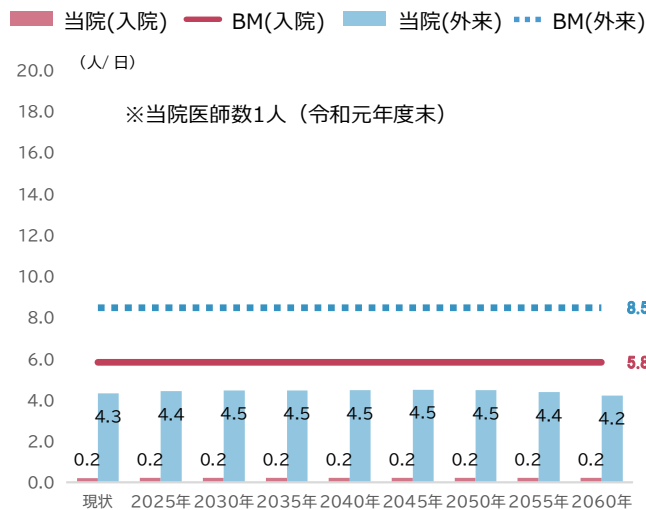
BMと比較して入院・外来とも医師一人あたり患者数が少ない。今後の患者増加が見込まれる領域であるため、診療体制（現在は医師1名）を整えば患者数の増加が見込まれるが、専門医の確保が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
少ない	増加	低い	下回っている	下回っている	下回っている	上回っている

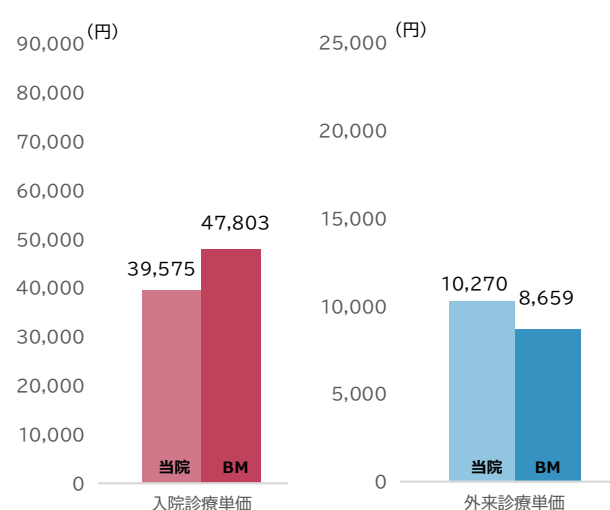
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



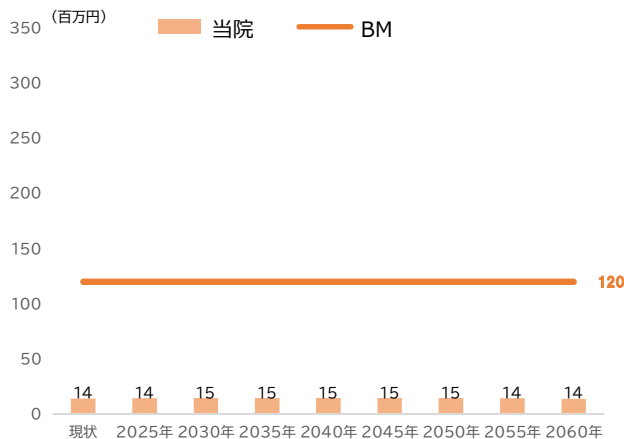
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



③ 診療単価（患者1日あたり収入）

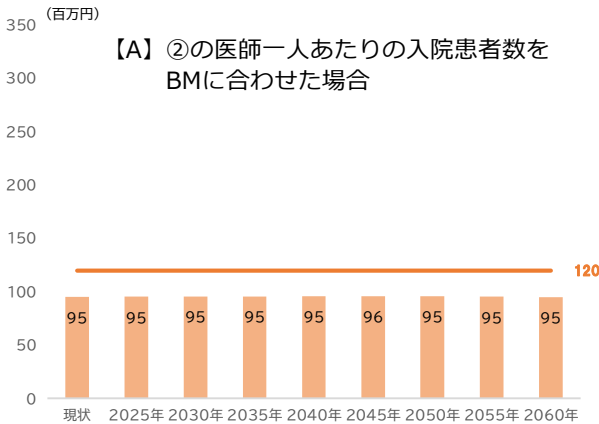


④ 医師一人あたり年間収入額

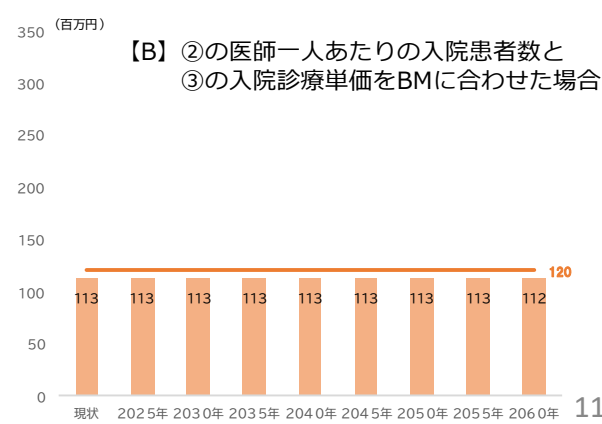


参考シミュレーション

【A】②の医師一人あたりの入院患者数をBMに合わせた場合



【B】②の医師一人あたりの入院患者数と③の入院診療単価をBMに合わせた場合

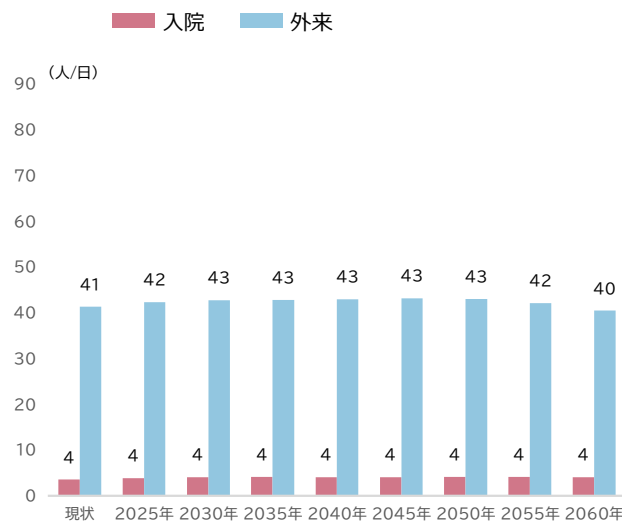


皮膚科

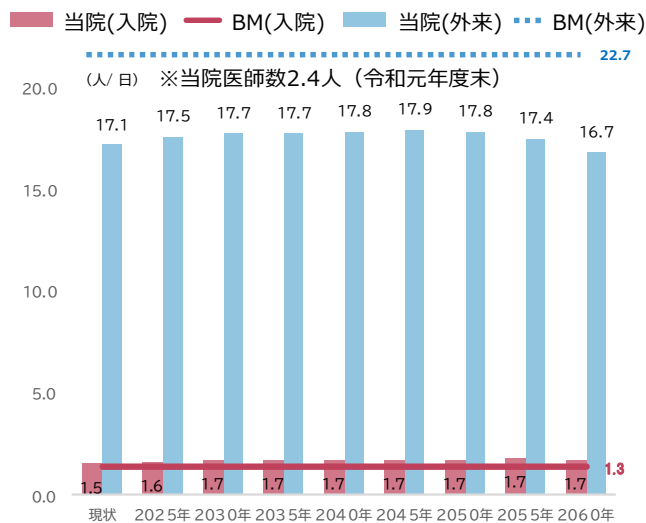
入院については、医師一人あたり患者数・診療単価ともにBMと同等程度であるが、医師一人あたりの外来患者数が少ないため、外来の診療体制について検討の余地あり。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
少ない	10%以上増加	低い	上回っている	下回っている	やや上回っている	やや上回っている

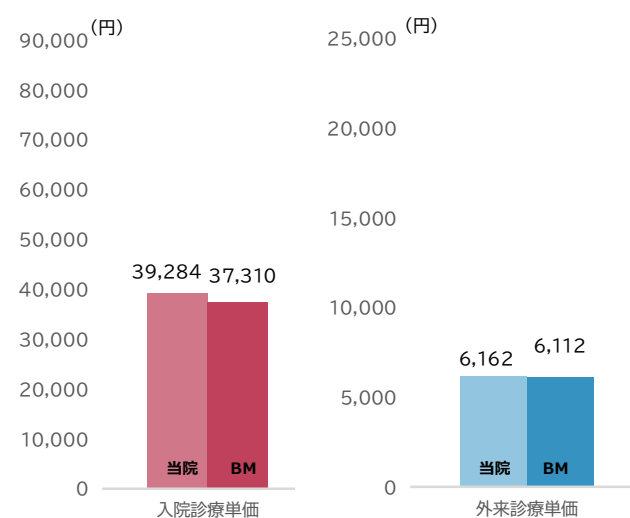
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



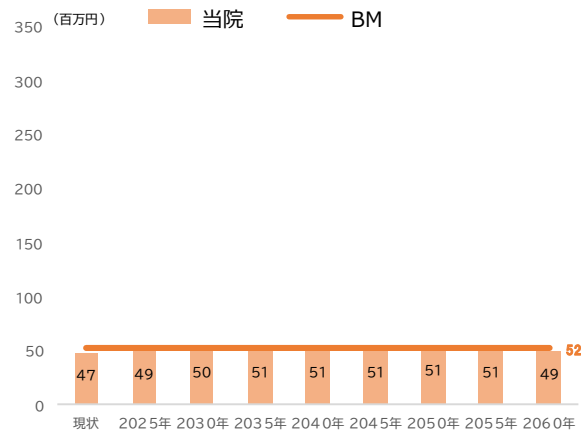
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額

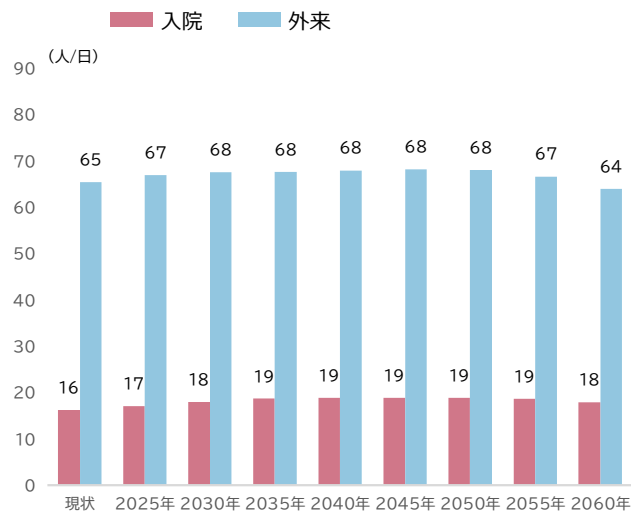


泌尿器科

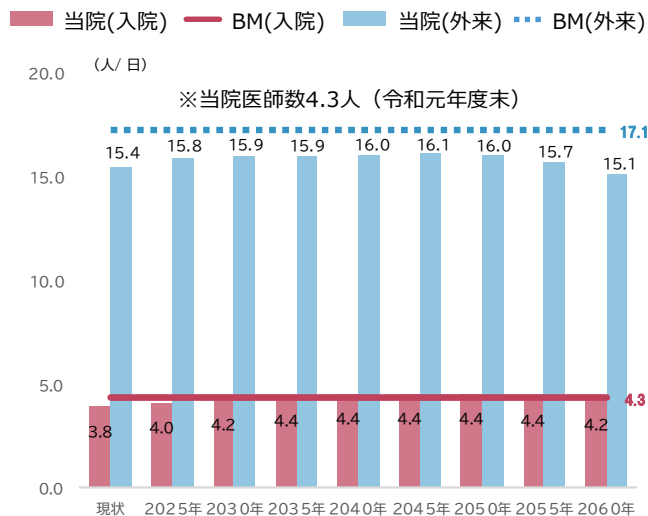
入院については、医師一人あたり患者数・診療単価ともにBMと同等程度であるが、外来については、診療単価の向上が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
やや少ない	10%以上増加	やや高い	下回っている	下回っている	やや上回っている	下回っている

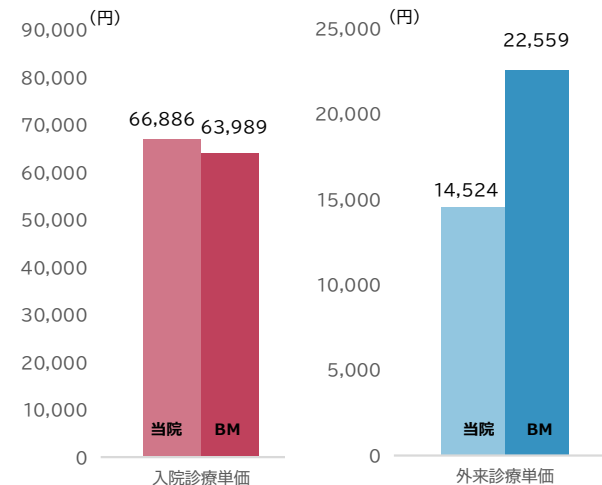
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



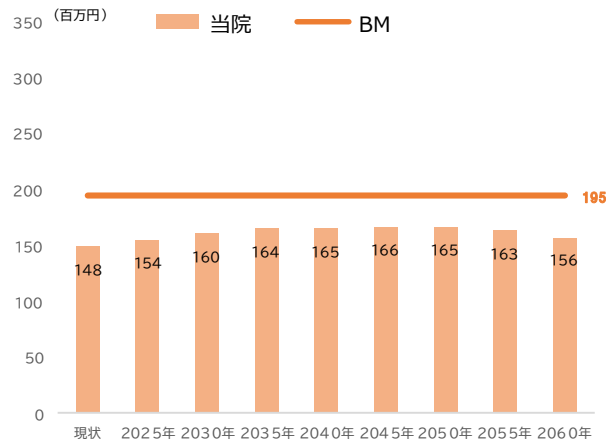
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



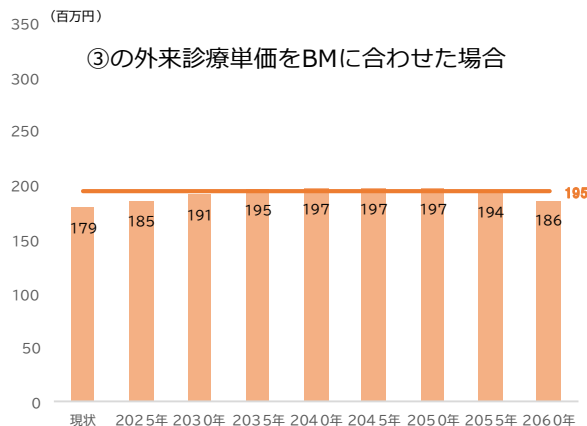
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

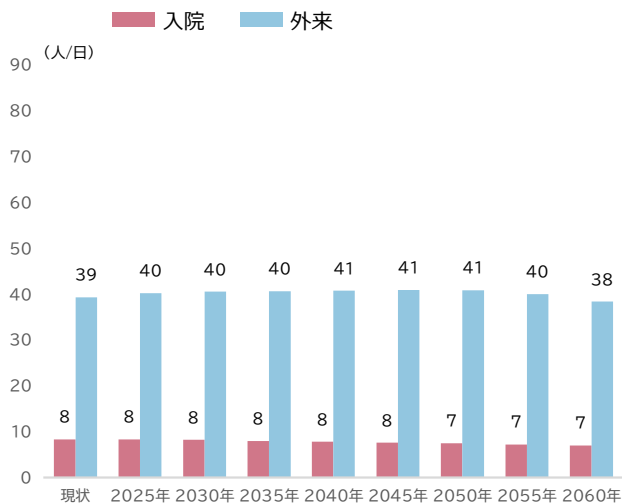


産婦人科

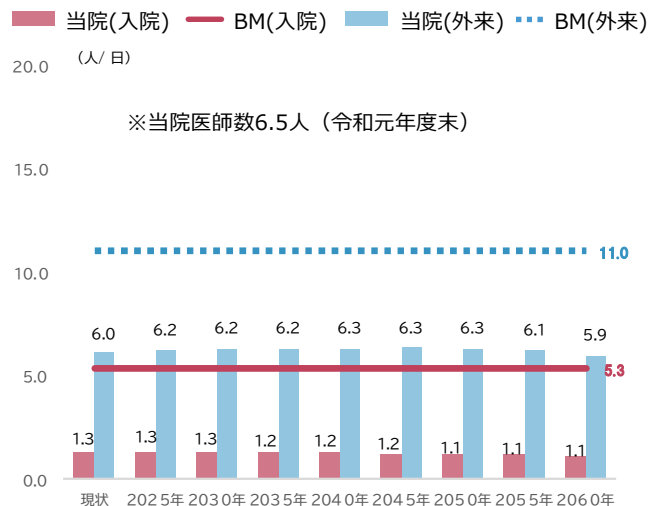
診療単価が高く、複雑・高度な医療を提供できていると見受けられるが、医師一人あたりの患者数は少ない。政策的医療の実施に必要な体制を精査するとともに、体制に見合った患者獲得が課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
少ない	10%以上減少	やや高い	下回っている	下回っている	上回っている	上回っている

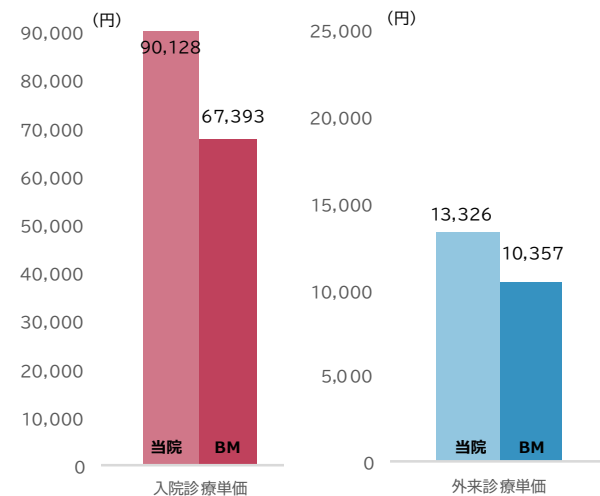
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



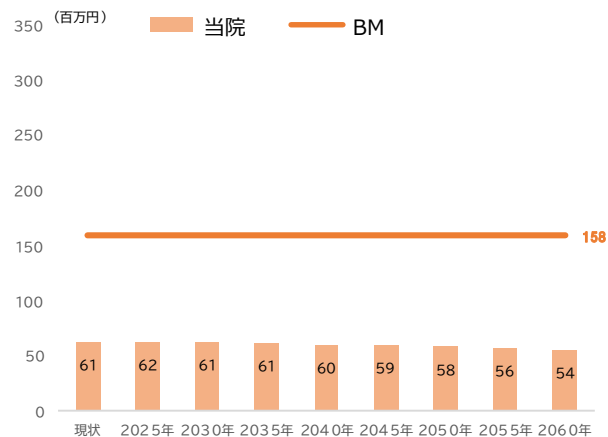
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



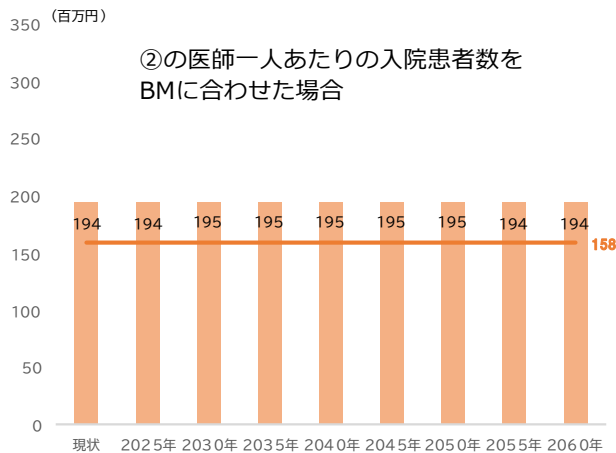
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

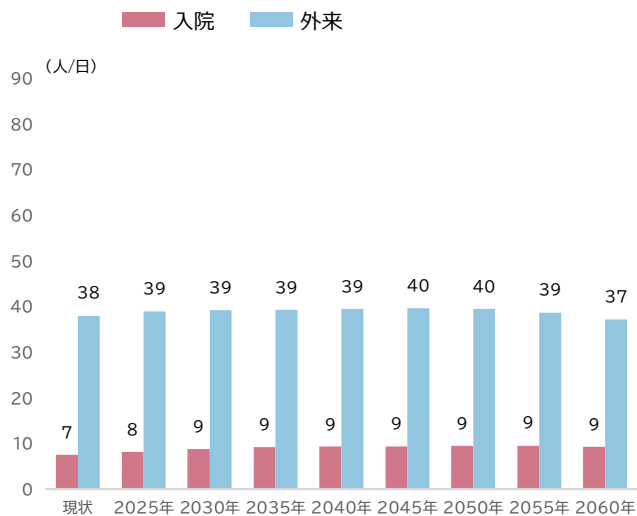


眼科

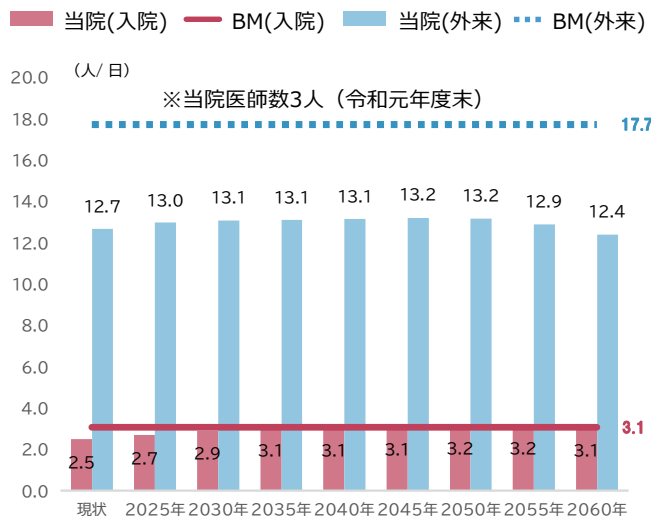
医師一人あたりの入院患者数はBMとほぼ同等で、診療単価も高いため、入院には十分対応できていると見受けられる。医師一人あたりの外来患者数が少ないことが課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
少ない	10%以上増加	高い	下回っている	下回っている	やや上回っている	やや下回っている

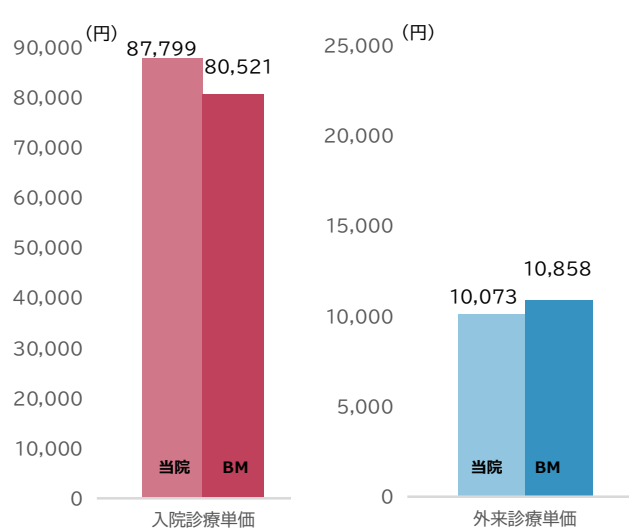
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



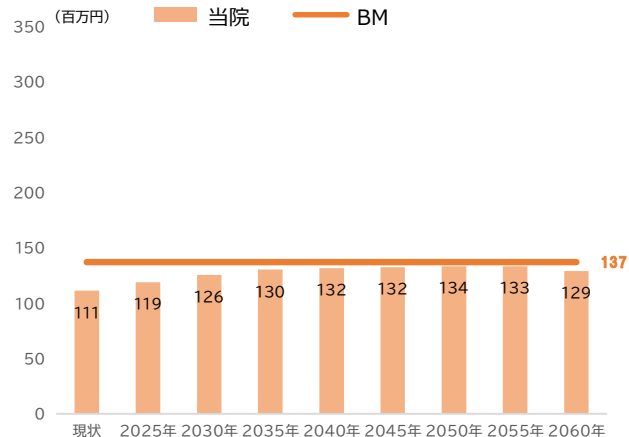
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



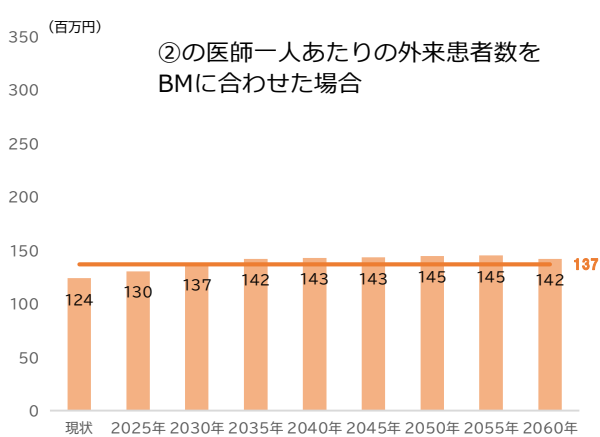
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

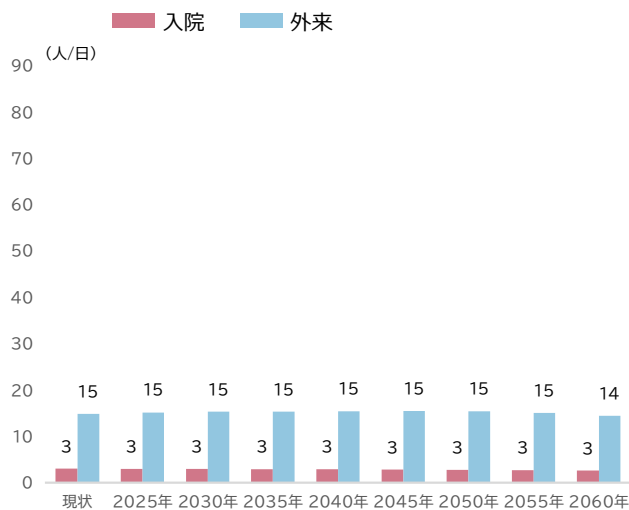


耳鼻咽喉科

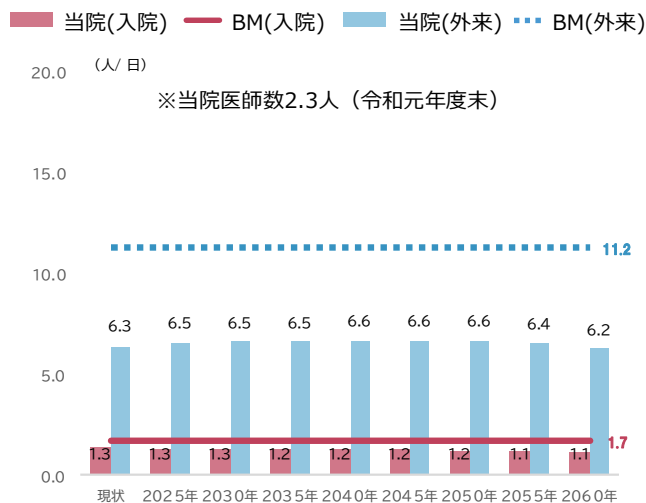
BMと比較し入院診療単価が高いものの、入院患者数そのものが少なく、かつ今後減少が見込まれる。診療体制の見直しが課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
少ない	10%以上減少	やや低い	下回っている	下回っている	やや上回っている	やや下回っている

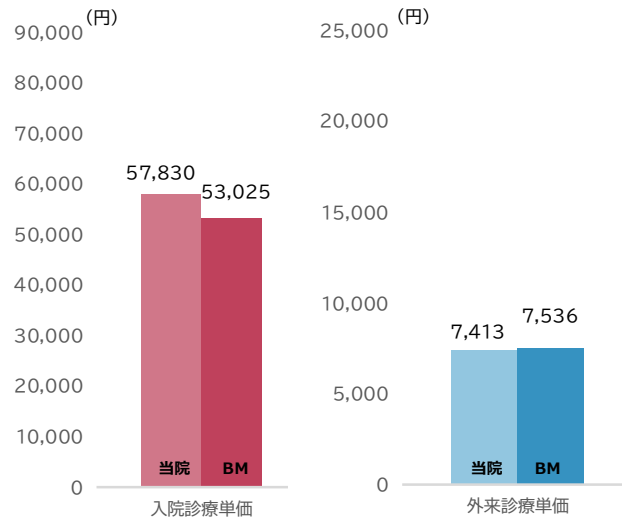
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



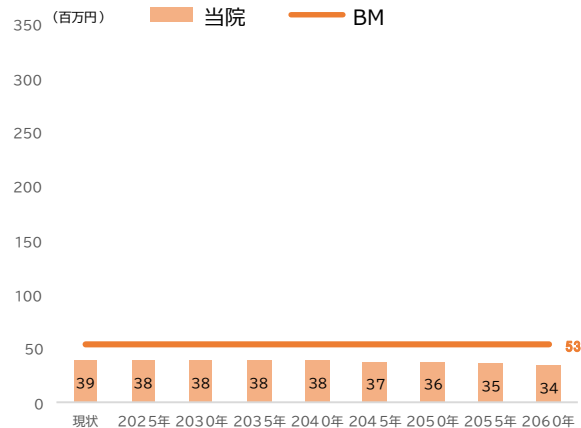
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



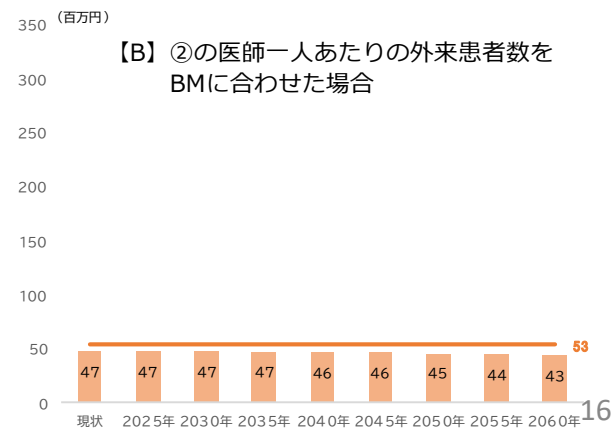
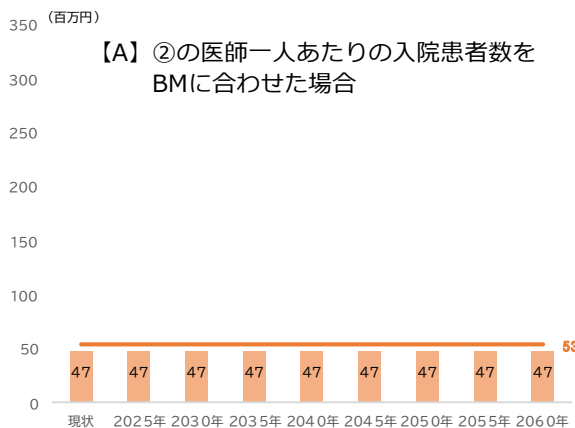
③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

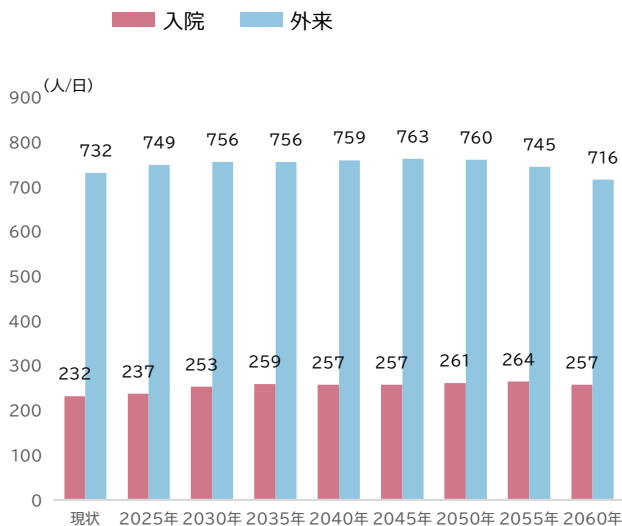


全診療科合計

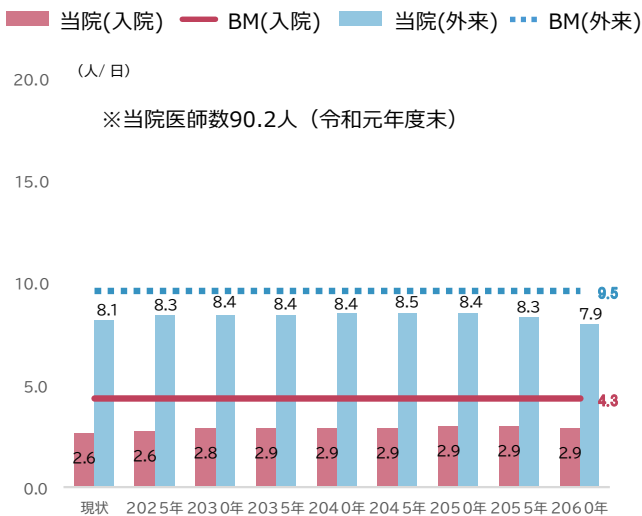
入院診療単価はBMより高いが、入院・外来ともに医師一人あたりの患者数が少ないことが課題。

ポテンシャルに対する評価			実績に対する評価（ベンチマークとの比較）			
入院患者数	患者増加率	診療単価 (ベンチマーク)	医師一人あたりの患者数		診療単価	
			入院	外来	入院	外来
-	-	-	下回っている	下回っている	やや上回っている	やや下回ってる

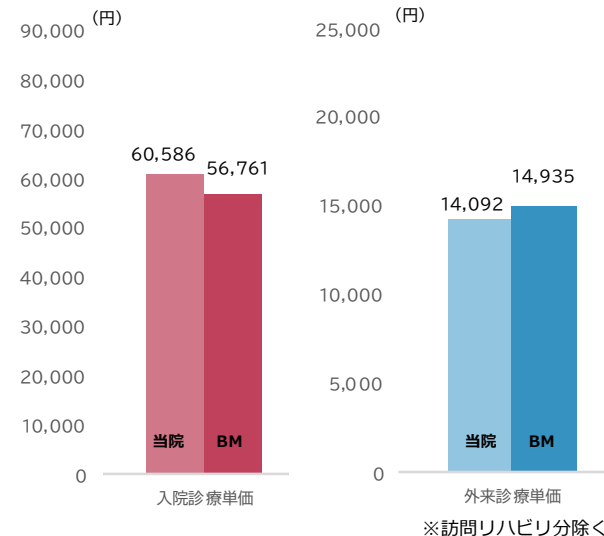
① 当院の将来患者数推計（1日あたり）



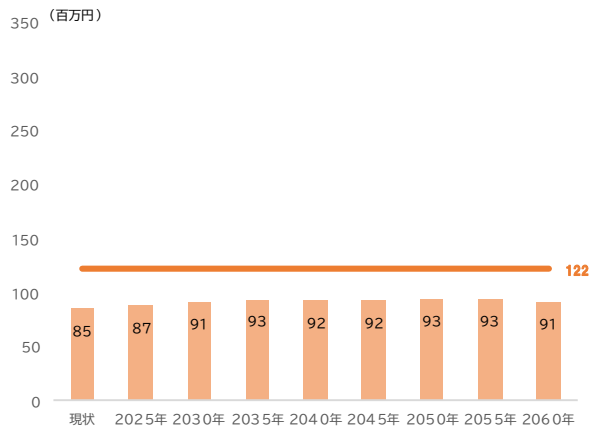
② 医師一人あたりの患者数（1日あたり）



③ 診療単価（患者1日あたり収入）



④ 医師一人あたり年間収入額



参考シミュレーション

